



KYOWA SHIPPING CO.,LTD.

2018年9月12日

お客様各位

協和海運株式会社

日本・韓国・中国 - 南太平洋航路のサービス強化について

平素は弊社サービスに格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、弊社は2018年10月より南太平洋向け定期航路(SPI サービス)の改変を行うことのお知らせいたします。

日本・韓国から南太平洋を結ぶSPI サービスは従前、隔週を基本とした寄港でしたが、積み地を増やした上で、ウィークリーサービスを基本といたします。なお、いくつかの港については隔週もしくは月1船の寄港を継続します。

日本・韓国・中国における直接寄港地に加えて、東南アジアやヨーロッパ、オーストラリア、ニュージーランドといった地域からも、グローバルなネットワークを活用して積み替えサービスを提供いたします。

直接寄港(積み地): Kaohsiung, Xingang, Qingdao, Busan,
Kobe, Nagoya, Yokohama
(隔週寄港となる港もあります)

直接寄港(揚げ地): *Tarawa, *Honiara, **Santo, Port Vila, Noumea,
Lautoka, Suva, Nuku'alofa, Apia, Pago Pago,
*Papeete
(*Tarawa, Honiara と Papeete は隔週寄港)
(**Santo は月1船寄港)

対象貨物: コンテナ、車両、建機、在来貨物
(コンテナ以外の配船頻度は異なってまいります)

ご不明な点がございましたら弊社営業担当もしくは代理店までお問い合わせください。

今後とも引き続き弊社サービスをご愛顧くださいますようお願い申し上げます。

以上